

# エアーカートリッジ取り扱い説明書



この銃にはエアーカートリッジを使っています。  
そのエアーカートリッジについての使用方法の大切な説明ですので  
必ず最後まで読んでください。

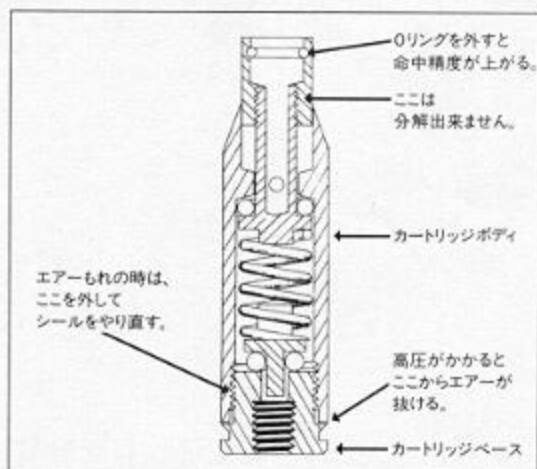
このエアーカーは、通常は30気圧以下の圧縮空気を入れて使います。30気圧と言うと異常に強いように感じられると思いますがこのカートリッジの内容積は約0.7立方センチですので、BB弾が銃身の中を4分の1進んだところでの圧力は1気圧になってしまいます。

参考までに、ライフル銃の圧力は3,500気圧、競技用のポンプ式空気銃(ファインベルクパウ製)の圧力は150気圧です。

- 付属のエアerpンプは内部にリリースバルブを組み込んであり、圧力が30気圧になると自動的にリリースしますので3回以上のポンプは意味がありません。
- エアーカー自体も30気圧の圧力を受けるとシールが切れてエアer漏れを起こします。これは一種の安全装置で、エアーカーのエアer漏れが生じても故障ではありません。

## エアerが漏れた場合の修理方法を説明します。

エアer漏れはカートリッジボディとカートリッジベースの継ぎ部分から起こります。エアer漏れが起きた場合は、ペンチを使い時計と逆方向(通常ネジ)に回すとカートリッジボディとカートリッジベースが外れます。ネジにはエアer漏れ防止のガスケットが塗ってありますので、古いガスケットを取って新しいガスケット又は木工用瞬間接着剤を塗ってネジを締めます。金工用の瞬間接着剤の場合ネジを締める前に接着剤が硬化しますので使用はおやめください。カートリッジボディとベース以外の部分は改造防止策のために分解出来ませんのでご了承ください。



# 命中精度アップの秘訣をお教えします



エアークートは常に一定の圧力を使いますのでBB弾を安定した初速で飛ばすことができます。  
しかしエアークートの使い方、BB弾の使い方によっては、さらに命中精度を向上させる事が可能となります。

## 命中精度アップの秘訣 その1 重い弾を使う

エアークートはBB弾をOリングで保持しているため、発射時にはOリングの力で回転運動が働いてBB弾がカーブすることがあります。そのため比重の重い弾を使うほうが高い命中精度を得られます。

## 命中精度アップの秘訣 その2 エアークートのOリングに油を付ける

エアークートのOリングの抜け抵抗に変化があると弾着に変化が起こります。Oリングの抜け抵抗を軽くするためには常にオイルを塗っておきます。Oリングの油が切れるとBB弾がスピンしやすく、弾がまっすぐ飛ばなくなります。

## 命中精度アップの秘訣 その3 銃身内の油はきれいに取り除く

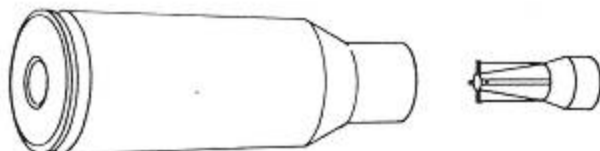
エアークートのOリングに油を塗りすぎると銃身内にまで油が回り、BB弾はその油のためにスピンのかかりまっすぐ飛ばなくなります。それを防ぐため、銃身内は常にきれいにしておきましょう。

## 命中精度アップの秘訣 その4 いっそエアークートのOリングを外してしまう

このようにエアークートのOリングは命中精度にとってはあまり良い影響を与えません。それでは命中精度を良くするため、Oリングを外してしまいましょう。しかしそれではBB弾が保持できませんから、そのかわりに薄い紙にBB弾をかぶせ、そのままエアークートに装填し、はみ出た紙を手で切り取ります。こうするとBB弾はカートにしっかりと保持されしかも回転しないので命中精度が格段に良くなります。

## 命中精度アップの秘訣 その5 ブレード弾を使う

命中精度は、弾を回転させないことによって得られますが、BB弾は形状が球形ですので、不規則回転がかかると野球のボールのように弾道がカーブしてしまいます。そこでアサヒは、常に正確な弾道をえかくエアークート専用弾を作りました。弾の重量比重を先端に集中させるために、弾の後ろにブレード、つまり羽根を付けたもの、それがブレード弾です。これで弾は常にブレードをうしろにして飛翔します。先端が平らなのも、空力的に考え設計したからです。空気銃の競技用の弾や、競技用の拳銃弾の先端が平らなのと同じ理屈です。ブレード弾の登場で弾道性能は劇的に向上しました。今までのエアークートの常識を変えたブレード弾が、エアークートの命中精度を確実に向上させます。



THE ASAHI FIREARMS ENGINEERING COMPANY

〒145 東京都大田区田園調布1-56-11 TEL.03(3722)2280 FAX.03(3721)0689

UNIVERSO SNIPER  
AIRSOFT



USMC Sniper Rifle  
**M40A1**



# 取扱説明書

**THE ASAHI FIREARMS ENGINEERING COMPANY**

東京都大田区田園調布1-56-11 〒145  
TEL(03)3722-2280 エアーソフトガンカスタマーサポート  
FAX(03)3721-0689

アサヒのボルトアクションライフルをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

この銃には下記の物が付属で付いています

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ★エアーポンプ         | ★600番耐水ペーパー 1枚  |
| ★エアーカートリッジ5発    | ★1200番耐水ペーパー 1枚 |
| ★ボッシュロム製マウントリング | ★取り扱い説明書        |
| ★ストックフィニッシュオイル  | ★愛用者カード         |

では使用方法についてご説明致します。

### エアーカートのエアー充填方法。

付属のエアーポンプの先端にエアーカートをしっかりとねじ込みポンプを1回します。ポンプを2回以上するとエアーポンプのリリースバルブが動きエアーが抜けます。

また3回以上ポンプをした場合、エアーカート内のOリングが切れてエアーがシール出来ないようになりますのでご注意ください。

次にカートリッジの先端にBB弾を入れます。入れたBB弾はOリングでホールドされます。エアーポンプのピストンを保護するために100回使用ごとにカート取り付け口からモーターオイルを2、3滴注油して下さい。

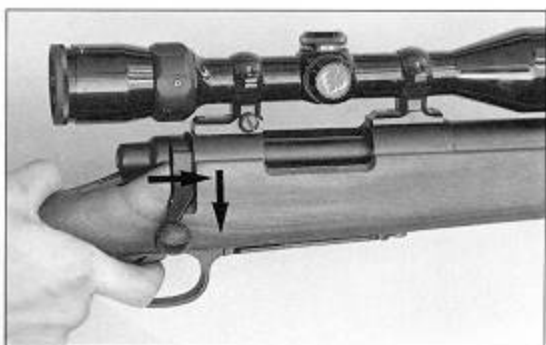


### エアーカートリッジを銃に充填します。

エアーカートはボルトをオープンして、マガジンボックスの上から4発装填します。装填したエアーカートは、ボルトを前進させカートリッジを押し薬室に装填します。

### ボルトはしっかり前に押してから、下げて下さい。

ボルトはしっかり前に押してから下に下げて下さい。実銃もそうですがボルトをしっかり前に前進させないと、レシーバーとボルトのラグが噛み合わないでボルトが下がりにません。この点を特に注意して下さい。



## セフターレバーについて。

セフターレバーはレシーバーの後右側に付いています。レバーは前に押しとセフターがオフになります。後にやるとオンになりセフターがロックされます。

## ストックの仕上げについて。

この銃は実銃と同じウオルナット材を使っていますので手入れ次第でもっともっと仕上げの良いものになります。その手入れ方法についてご説明致します。

ストックは工場出荷時にオイルを塗ってありますが仕上げは完璧ではありません。オイルフィニッシュのストックは貴方の手入れでさらにもっともっと良くなります。付属のストックフィニッシュオイルをストックに塗って1200番以上の耐水ペーパーでストックの表面を研き上げて下さい。このときオイルを充分付けないとサンドペーパーが目詰まりしますので注意して下さい。この仕上げには最低5時間必要です。

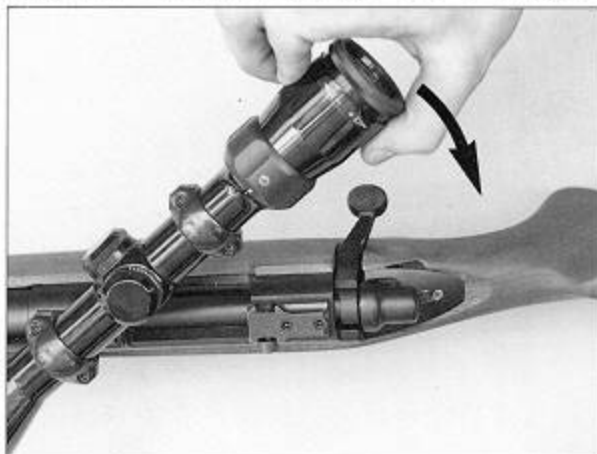
そしてストックフィニッシュオイルが充分染み込むまでオイルを塗り続けて下さい。オイルが充分浸透したら、2400番以上の耐水ペーパーに変えて同じ作業を繰り返して下さい。この仕上げにはさらに最低5時間必要です。そうして仕上げた物が本物のオイルフィニッシュストックです。

## ご注意：ウレタン塗装仕上げのストックは、この仕上げ行程は必要ありません。

## マウントリングの取り付け方。

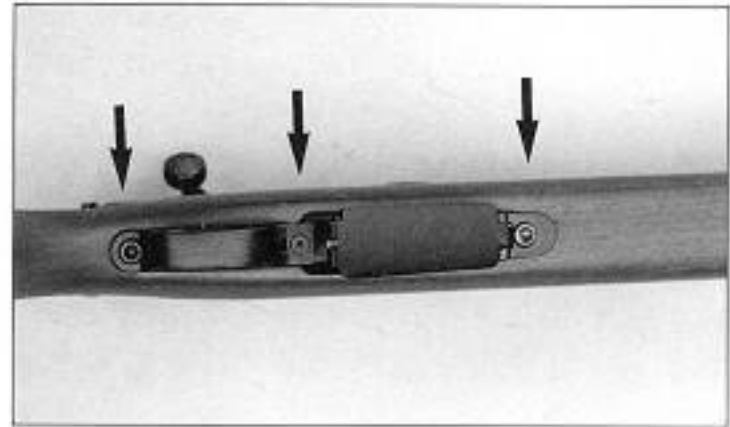
この銃には実銃用のマウントリングが付属で付いています。レシーバーの上にこれを取り付けます。横ネジの無いものはフロントベースです。大きなネジが左右に2個付いているものはリアベースです。ネジは付属の六角レンチを使ってしっかりと締めます。このマウントリングはアメリカ製でレンチとネジはインチサイズに出来ており別売部品はありませんので無くさないようにして下さい。

ベースを取り付けたら次にリングを取り付けます。リングの下に台型のロック部分が付いているのがフロントリングでこれをフロントベースにはめ込みます。手ではリングは回らないので先にリングにスコープを付けます。はめ込み位置は銃身軸線から90度直角に曲げた所からはめ込み、そのまま銃身と並行になる位置まで回します。リアマウントは左右のネジの一方をゆるめてリアリングを左右から挟んで締め込みます。スコープを取り付けて試射をして、リアマウントの左右のねじを回して照準調整をします。上下の調整と左右の微調整はスコープ本体の調整ネジで調整します。スコープの調整方法はスコープ付属の取り扱い説明書をご覧ください。しかし、通常は弾着が下に行く場合上下調整ネジをUPの方向に回し、弾着が左に行く場合、左右調整ネジをRの方向に回します。



## 銃の分解

40A1は改造防止のため分解図は出しておりません。銃床とレシーバーを外すにはトリッガーガードの前後のネジ2本と、トリッガーガードのフロアプレートの下にあるネジの合計3本のねじを外すと取れます。注油はスプレーオイルをトリッガー部分と薬室に差してください。改造防止のためボルトは取り外せない構造になっていますのでご了承下さい。



スピーデーな対応をするため修理は直接 アサヒファイヤーアームズ 宛て御送りください。  
東京都大田区田園調布1-56-11 電話03-3722-2280



## 別売部品

エアーカート (1発)	¥980
エアーポンプ	¥20000
銃床油	¥1000
マウントリング	¥17000